

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	前庭神経炎発症後の平衡機能の変化に関する研究		
② 実施予定期間	2016年6月27日から2018年3月31日 (当院では2017年3月15日から開始します)		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で前庭神経炎と診断された患者さん		
④ 対象期間	2015年4月1日～2018年3月1日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	耳鼻咽喉科		
⑦ 研究責任者	氏名	山下 裕司	所属 耳鼻咽喉科
⑧ 使用する試料・情報等	年齢、性別、疾患など、自覚症状、平衡機能検査の結果、聴覚機能検査結果、血液検査結果、治療歴、副作用などを電子カルテから収集します。		
⑨ 研究の概要	前庭神経炎は平衡覚を司る内耳の三半規管や、内耳から平衡覚を脳に伝える前庭神経が障害されてめまいが発症する病気です。前庭神経炎の患者さんのめまいは、次第に軽快していくと考えられてきました。しかし、一部の前庭神経炎の患者さんでは、ふらふらした平衡障害が持続することがあります。そこでこの研究では、前庭神経炎の患者さんのうち、発症からの平衡機能の変化を調べ、どのような患者さんではめまいがよくなるのか、またどのような患者さんにはめまいが残るのかを明らかにしたいと考えています。 なお、収集した情報はこの研究を主体となって実施している徳島大学へ送付し、分析を行います。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年3月15日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	本研究は、日本医療研究開発機構（AMED）難治性疾患実用化事業「難治性めまい疾患の診療の質を高める研究班（班長：武田憲昭）」の研究費で実施します。		

⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部耳鼻咽喉科研究室 藤井博則			
	電話	0836-22-2281	FAX	0836-22-2281

研究組織

研究代表者：

徳島大学 武田憲昭

研究参加施設と研究責任者

信州大学耳鼻咽喉科 宇佐美真一（西尾信哉）

奈良県立医科大学耳鼻咽喉科 北原 紘（山中敏彰）

聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科 肥塚 泉

富山大学耳鼻咽喉科 將積日出夫（渡辺行雄、折笠秀樹）

東京医科大学耳鼻咽喉科 鈴木 衛（稻垣太郎）

近畿大学耳鼻咽喉科 土井勝美（瀬尾 徹）

新潟大学耳鼻咽喉科 堀井 新

帝京大学溝口病院耳鼻咽喉科 室伏利久

山口大学耳鼻咽喉科 山下裕司

埼玉医科大学耳鼻咽喉科 池園哲郎

京都大学耳鼻咽喉科 大森孝一（伊藤壽一）

岐阜大学耳鼻咽喉科 伊藤八次（青木光広）

大阪大耳鼻咽喉科学 今井貴夫

東京大学耳鼻咽喉科 岩崎真一

関西労災病院耳鼻咽喉科 福嶋宗久